

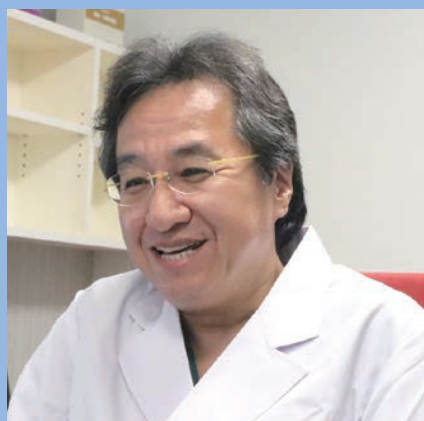
整形外科

腰椎椎間板ヘルニアについて

突然の腰痛というところ多くの人が腰椎椎間板ヘルニアを心配しますが、これを正確に理解している人は少ないようです。腰椎椎間板ヘルニアとは、腰椎の椎体と椎体の間に介在するゴムのように柔らかい椎間板が潰れ、椎間板の中心部分にあるゼリーのような髄核が外に脱出（ヘルニア）し、下肢を支配する神経を圧迫刺激する病態

です。アンパンを踏み潰すと、パンの切れ目からあんこがはみ出すようなイメージです。強い腰痛だけでなく左右どちらかの下肢の痛みやしびれを伴うことが特徴で、多くの場合、体を前屈させることが困難です。20歳〜40歳の働き盛りに多く、最も大きな原因は椎間板の加齢変性ですが、これは20歳頃から始まるといわれており、初期のうちにはレントゲンでも

判断できないため、早期予防は難しいのが実状です。下肢のしびれや痛みを伴う腰痛がある場合は、早めに専門医を受診することをおすすめします。



田中 英俊

■ 整形外科

新ゆり整形外科



☎044-955-1154
麻生区上麻生1-3-5
ドレイクビル2F
<http://shinyuri-seikeigeka.com/>